



PTA新聞 おきなわ

発行
(一社)沖縄県PTA連合会
〒900-0002
那覇市曙2-26-27
TEL (098) 867-3582
FAX (098) 867-0309
責任者 下地 イツ子



八重山地区の中学生による郷土芸能のアトラクションで全体会が幕開け

第6回 沖縄県PTA研究大会 八重山大会 和衷協同！ 結いの心で紡ぐ愛

1月18日～19日に第61

回沖縄県PTA研究大会

八重山大会が開催され、
18日は石垣市内7会場に
て分科会が、19日は石垣
市民会館にて全体会が行
われました。

今大会は、3年ぶりの
離島開催で、全体会では
約1100人が一堂に介
しました。そこで、今回
は、会員の皆さまが相互
に研修と交流を深めつつ、
課題解決を図りながら、
時代の要請に応える望ま
しいPTAのあり方を究
める大会運営を目指して、
また、次期県PTA研究大会
島尻大会に向けて、各分
科会場や全体会場にて参
加者に行ったアンケート
調査の内容を、一部では
あります。が掲載したいと
思います。

広報委員長 外間隆史



第1分科会集合写真

えば、YouTube
等で様子を流すなど。
聞かできれば良い。例
の伝統行事を継承する
取組は素晴らしいと思
います。地域との「ミュ
ニケーション」の取り方
も参考になつた。

第1分科会 組織・運営 石垣第一中学校

・自分たちPTAの協
力体制がとてもいいと
再確認できた。これか
らも子どもや地域の方
を大切にし、PTA活
動を頑張っていきたい。

・どこのPTAも人搜
しに苦労しているのが
同じだなど実感した。
・先生方の働き方改革
と言われ、時間外に先
生方が強制になると言
われると、PTAの存
在意義が問われている。
・会場に来なくても分
科会に参加したり、見

・地域活動に参加する
方はPTA活動にも積
極的なので、みんなが
それぞれの活動に参加
できるような地域にな
るよう、今一度考えて
みたい。

・違いがたくさんあり、
参考にできない部分も
あつたが、討議の中で、
うるま市や宜野湾市な
どの情報提供が参考に
なつた。

第2分科会 健全育成と地域連携 八島小学校

聞かできれば良い。例
えば、YouTube
等で様子を流すなど。
聞かできれば良い。例
えば、YouTube
等で様子を流すなど。



特別分科会2集合写真

特別分科会2 食育(シンポジウム)

石垣小学校

- ・健康の3原則(睡眠・栄養・運動)の1つである食事、大切だと改めて感じた。
- ・食育について考える機会になった。家に持ち帰り家族にも話してみようと思う。

- ・学級担任として、一個人としても大変学ぶことが多い会だった。ぜひ、学校に持ち帰りたい。
- ・朝ご飯の大切さ、再認識させられ、とても良かつた。
- ・自宅でも買い物から食事のできるところまで子どもにできるだけ関わらせたい。
- ・金算で子どもの寝る時間の設定をお願いしたい。

皆様、おもてなし、アラーグ・フガフッサー。
とてもいい話をたくさん聞けたので、開催地の皆さんに感謝です。

・石垣島まで来た甲斐がありました。より良いPTA活動ができるよう頑張っていきたい。

・大会運営も2日間とも、とてもスムーズで心配りに満ちていました。役員の皆さまのご尽力に感謝。

・中学生の演舞、演奏が素晴らしかった。

・次回は島尻大会なので参考にさせてもらひ所があり、良い機会をいただいた。

・表彰式が長い、途中退席をさせない工夫をした方が良い。

・被表彰者のジーンズ姿にびっくり。ふさわしい服装を声かけしては。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました

全体会

石垣市民会館

- ・八重山地区のスタッフの皆様、おもてなし、アラーグ・フガフッサー。
- ・とてもいい話をたくさん聞けたので、開催地の皆さんに感謝です。

2019年度 常置委員会 活動報告

母親委員会

委員長 安座間智美

今年度の母親委員会

講演会を、理事の方向

打ち解けていきました。

学べる会となりました。

第2回は、LGBTの

第4回は、次年度に向

け「食育」をテーマとし

た、「簡単＆ちょっと

お洒落な一口料理」と

いう事で、クラッカー

やバケットを使ったオーブル作りをしていました。

味にも、見た目にもこだわり、火を使わず親子でも簡単に作れるおもてなし料理を楽しく作ることができました。

右も左もわからない

ことなく、親から子どもたちへの伝え方を聞いていただき、親から子護者の方向けにお話しをいただきました。保護者の方へお話を聞いていただきました。保

第3回は、「性教育に

聞いて」嵩原恵子先生

演を依頼し、生の声を

聞くことが出来ました。

第1回は、新メンバー

も加わることから、「はいはい！」の自己紹介から始まり、各地区での活動状況報告等を行いました。全員意欲的な方々で自然と

場校や先生方の負担

を明確にするべく、アンケート実施を協議・

決定し、アンケート結

果についてはメリット・デメリットを精査し、理事会へ提言しました。

また「県PTA研究

大会」については、スマートな運営ができる

的に議論し、今年度の

八重山大会の成功に、

総務委員会の役割が少

なからず果たせたので

はないかと考えております。その一方、現在

の組織運営に関しまだ

まだ解決しなければな

らない問題が山積して

おります。

一年間の会員皆様の

ご協力に感謝すること

もに、今後ともご指導

もお願い申しあげ、活動報告とさせ

ていただきます。「す

べては子どもたちのた

めに…」



母親委員会の様子

総務委員会	
委員長 伊良部和摩	総務委員会は、県内6地区の会長で構成されており、沖縄県PTA連合会の主要事業について検討・協議を行つてまいりました。「童話お話意見発表大会」については、ここ数年の検討課題である「会

議論を「事業ありで」の議論をしていました。

私が、前委員長（県P下地会長）のアドバイ

スや、各地区代表の皆

さまのご協力のもと、

楽しく勉強になる会を

4回も開催出来ました。

調査研究委員会

委員長 藤波 潔

昨年度は、実施した調査についての報告書を取りまとめることができないという結果になってしまった。このことは、調査倫理の観点からも、会員への情報提供の観点からも大きな問題があることから、今年度最初の常置委員会で議論し、年度

内の報告書刊行を最優先課題として取り組むこととした。

しかし、調査実施から相当程度の期間が空くことをふまえ、できるだけ早期に調査結果の一部でも会員に提供すべきとの観点から、今年度の研究大会において調査結果の要点をまとめたチラシを配布することとした。そ

会では、二〇一九年度調査結果について早期にまとめることが、その上で委員会での議論によって調査結果の要点を絞ること、そしてその要点を明確にしたチラシを作成することを優先して実施した。

その結果、チラシは研究大会で配布し、調査報告書本体は年度内の刊行と県PのWebサイト上での開示を目指して現在のため、年内の常置委員会で議論し、年度

最後の準備を進めている。

健全育成委員会

委員長 喜納 政樹

今年度を振り返ってみますと、初めての県PTA連合会の活動の中で、右も左も分からぬまま

無我夢中で走り抜けたと言ふ思いであります。健全育成委員会の中では、前年度より引き継がれていた『頼み買い防止運動ステッカー』をコン

ビニ各社への協力要請の話し合い、『スマホおきなわルールづくり』の話

し合いが主な議題でありました。

数回の委員会の中で、

新たな事業の計画とい

うのは、無理があるなど感

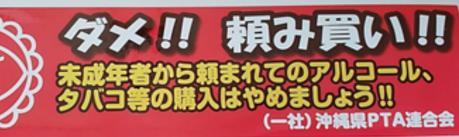
じたのと、そうであれば

次年度への事業の引き継

ぎのあり方は、どのように

にしていけばいいのか模

索しており、中途半端な



頼み買い防止運動ステッカー



睡眠に関するアンケート

家庭教育委員会

副委員長 塩村 真琴

私の中で家庭教育と子育ては密接に繋がっていて、PTAの活動の中で子育てをよくしたいなという思いがあります。それは、私が育ての色々な場面で「誰か教えてー」と悩んできたからです。

働き盛りで、子育て真っ最中のパパやママって、子育てを学ぶ機会がない。だから、学べる機会をつくって、お互いが繋がり支えあいができるらしいなと思っています。

これからも、子育てが楽しく感じられるよう

な取り組みが出来れば

と思ってます。一年間、ありがとうございました。

た私達一人一人も子どもから大人になり日々成長していく尊い存在です。

今回、県のPTAでも委員会のみなさんと計画を立てて話し合い、理事の皆さまに向けて講演をさせていただきました。貴重な機会をいただき感謝です！

子育ては人を生み育てる本当にすごい事業です。そして、親になつた私達一人一人も子どもから大人になり日々成長していく尊い存在です。



県PTA会館にて講演の様子

木もれ陽

今年度退職を迎える、校長先生お二方に原稿をお寄せいただきました

充実したPTA活動

出会い・広がる、感謝の思い

次期会長が決まらないからと、役員で予定された家族の理解を得るために自宅を訪問したこともある。雨で寒い日でもあったが、役員の団結は暖かかった。県PTA会が宮古島である「みんな半額は自前になるが、勉強しに行こう」で単Pから11名参加しました。

さて、この紙面で紹介する、最大の思い出は「保護者ユンタク会」の開催である。今風に言えば、「家庭教育」「なれー運動」である。あの当時は、そんな取組みも無く、單なる学

力向上対策の家庭部会の取組みはどうあるべきかを試行錯誤してた時期である。考えれば25年も前の話である。市内のある学校で「保護者のユンタク会」が開催されると聞き、その様子を視察に行つた。あの当時のテーマは、「家庭学習時間の確保」(テレビ視聴時間の短縮)である。あの頃は、インターネットが無かつたので、今風の課題とすれば、ネットやゲーム、スマホの利用もそれにあたるのだろう。

私は体育館2階のギャラリーに隠れるように会場の様子を見た。ユ

せに興じ活動したりした日々。教頭職で県PTA国頭大会に関わったり、読谷村P連の一員でともに奮闘した日々。地区・市町村PTAの特色を生かした体制や「地域の子を地域で育てる」活動に多くの学び感動があった。

原稿依頼相手に温めた旧交が、PTA会員卒業の現実に向かうことになり、感慨深い。保護者として行事メンバード読み聞か

れぞれが、「子育てについて」「みんなで話し合いでできた」というべきなが、今でも我が家にテレビは無い)の仕方から話し合いの流れ、まとめ方まで、実際に行つた時の保護者と同じような雰囲気が実践形式で練習した。

校長職県PTA理事としての関わりから特筆するのは、「コミュニケーションティ形成」で宜野湾市立長田小学校PTA藤波潔前会長が報告された九州ブロックおおいた大会の分科会。地域とともに評価され、指導助言を務めた私は、分

だ、そこには、それぞれが、「子育てについて」「みんなで話し合いでできた」というべきなが、この会場は何だ、外は、真っ暗、帰りの駐車場では、あちこちから、「子育て頑張ろう」「私も○○さんが言つたこと参考になつた、頑張ろう」などが聞こえてきた。「ユンタク会」の続きは、駐車場でも行われていたのである。

せサークルの「読書活動県教育長賞表彰」。その他「子どもたちの今が大事」とPTA会長率いる執行部及び各位のお力添えは紙面に尽くしきれない。創立七十周年を越え飛躍する県PTA連合会、会員皆さまのご健勝を祈念し、広がった出会いに感

ただ、そこには、それぞれが練習してきた、中には、ゲームはそれが伝わったのようで、みんな、メモを片手に持っている。その姿勢が伝わったのようで、みんな、メモを片手に持っている。か、中には、ゲームは良いから、ユンタク会の成績を肌で感じ、始めようとせかせるグループまで現れた。ユンタク会は大盛況。私は境内に我が家からテレビを無くした。(子どもには、申し訳ないと



校長 松田 政美



校長 石川 博勝

豊見城市立とよみ小学校会員としてこれまでの恩返しをしていくたいと思い立つ次第。読谷村立古堅小学校

うちの家族構成ですが、二十歳の頃から一緒に妻に、大学入学を控えた長男、高校入学を控えた長女、そしてK-POPに夢中な来月中学三年生になる次女の五人家族です。そうです、今年は大受験でした。しかも来年は次女が高校受験と言う完全に家族計画をミスった感じです(笑)本題の「我が家子育て」ですが、気を付けていることが二つあり、一つ目はお父さんとお母さんが同時に叱らないといふことです。常に夫婦どちらかに逃げ道を残すようにしています。

しかし、子どもたちは、お母さんと居ることが多いので自然と言を言うのはお母さんで、仲を取り持つのがいい、「妻に損な役割をさせているな」と感じています。

**那覇地区PTA連合会
会長 知名 定徳**

たまに長女に「しつこい」と言われますが、その顔が少しニヤけているのを見ると「やったね」となるんですよね。これは子どもの為と同時に、私の癒しなんですよ。仕事のストレスも子どもたちの笑い声を聞くと、私も笑顔になり気持ちが軽くなります。これからもしつこくスキンシップを図っていきたいと思います。

ただ、それでも子どもたちは何かあると、「お母さん、お母さん」と妻の所に行ってしまいますよね。ちょっと寂しいかも。あと一つは、いつも笑いが絶えない、帰つて来るのが楽しい家庭を心掛けています。私の方から声をかけ、そして、積極的にチヨックカイを出して振り向かせてています。

我が家の子育て

「うんですよね。ちょっと寂しいかも。」「お母さん、お母さん」と妻の所に行つてしまふんですよね。ちょっと寂しいかも。

PTA会長さんへ

安全委員会より



2020年度の「安全会共済加入の手続き」が未だの団体の皆さま、

※ご案内・申請書類は2月下旬に配布済みです。

- 共済契約申込書（様式1） → **3/31までに必着！**
 - 共済掛金の納入
 - 名簿等必要書類の提出
-] 4/1~6/30まで【期限厳守】

※3/31までに申込手続きが未だでも、ご加入は可能です。

但し、共済の保険適応開始が遅くなります。

(一社) 沖縄県PTA連合会
安全委員会

〒900-0002
那覇市曙2-26-27
TEL (098) 867-8645
FAX (098) 867-0309

編集後記(広報委員会活動報告)

今年度は、PTA新聞おきなわを4号発行することができました。委員の入替えはありました、前委員からの引継ぎもスムーズに、新たな彩りが加わり、4回の広報委員会で情報交換をしながら、楽しく活動が出来ました。また、県P八重山大会の広報分科会では、広報委員の知念一美さんと一緒に、提言者として発表もさせていただきました。発表を通して、少しでも広報の魅力を伝えられたのなら幸いです。会場校の真喜良小Pのみなさんのおかげで楽しく発表が出来ました♪ありがとうございました。八重山地区Pのみなさんの最高のおもてなしに感謝いたします。

★★★たくさんの人のおかげで、充実した1年を過ごせました。今後の課題は、広報紙を通して、各地区の活動や県Pの活動を取り上げ、PTA活動の楽しさや大切さをもっと発信することです。その為にも、より良い広報紙をつくるには、たくさんの人が広報に携わっていただくことが何よりも重要です!!「1人の100歩より、100人の1歩」私たち広報委員会にプラスαで、みなさんのご意見やご感想などお寄せいただければと思います。楽しい広報紙づくりを目指して!今後とも、何かしら原稿や写真等のご依頼をした際には、ご協力をよろしくお願ひいたします。



2/25に開催した広報委員会の様子

広報委員：外間 隆史(島尻) 知念 一美(那覇) 大城 多栄子(中頭) 前原 みのり(中頭)
通信委員：仲間 里枝(国頭) 砂川 葉子(宮古) 髙川 美穂(八重山)